

# 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3月 28日

回収率  
80%

事業所名 あおい中村町

1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	4	0	0	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切である	3	0	0	1	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	0	0	3	0		事業所設備や環境の可視化に努め、また保護者様からの疑問に適宜お答え出来るよう対応してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	4	0	0	0	0		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援	3	0	0	1	0		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	0	0	0		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	4	0	0	0	0		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	0	0	2	0		外出活動を通じて様々な児童のふれあいの場の提供に努めてまいります。
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	4	0	0	0	0		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	3	0	0	1	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	1	0	0	3	0		将来的に家族支援プログラムが取り入れられるよう努めてまいります。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	3	1	0	0	0		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	3	0	0	1	0		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	0	0	4	0		現状保護者会は未開催ですが、将来的に取り組めるよう努めてまいります。

# 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3月 28日

回収率  
80%

事業所名 あおい中村町

2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	1	2	0	1	0		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	3	1	0	0	0		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	1	0	0	3	0		SNS(インスタグラム、ホームページ等)での発信を行っていますが、周知不足がありますので、今後は力を入れて取り組みます。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	3	0	0	1	0		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	1	1	0	2	0		事業所玄関にファイリング開示しておりますが、周知不足がありますので改善に努めてまいります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	0	1	0	3	0		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	4	0	0	0	0		
	23 事業所の支援に満足している	3	1	0	0	0		

# 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 28日  
事業所名 あおい中村町

回収率  
79%

	チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	無回答		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	1	0	0	・近くに公園がないため、屋内遊びに広さが欲しい。	・平日の外出活動の増加を検討してまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2	0	0	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	3	0	0	トイレが新しく、子どもが安心して使えている。	引き続き、お子様が安心してご利用出来るよう環境整備に取り組んでまいります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	1	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	2	2	0		外出活動などを通じて様々な児童とのふれあいの場の提供に努めてまいります。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	0	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1	0	0	0	小学校の面談に、同席してもらい情報共有ができ、とても安心した。	引き続き、出来る限り個々のご希望に沿った対応を行ってまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	4	2	0		現状保護者会は未開催ですが、将来的に取り組めるよう努めてまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	0	0	0		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	0	1	0	定期的に発信されてる会報はないが、長期休暇のお出かけ予定はプリントでもらえている為困ってはいない。	長期休暇時の予定発信の継続と共に、HPやインスタグラムでの情報発信の認知に努めてまいります。
14 個人情報に十分注意しているか	11	0	0	0	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	1	0	1	0		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	4	1	2	0	学校から離れているので不安はある	今後、消防訓練の様子などもSNS等で発信できるよう努めてまいります。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8	1	1	0	1	ダンスをやったり料理をしたり出かけた色んなことを経験させてくれているので子供もすごく楽しんでいるし、親としても色んな経験をさせていたただてありがたいです！	
	18 事業所の支援に満足しているか	8	2	0	0	1		

# 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	ご意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	0	0	2	0	・児童が切り替えをしたい時などは、個室を使えるよう開放している。また、廊下や入口周辺も遊ぶスペースとして利用していること。 ・遊びの内容によっては少し狭いのかなと感じることがあるため。	
	2	職員の配置数は適切である	1	2	0	1	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	0	0	0	掲示物等で示している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	1	0	1	0		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2	0	0	0		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1	0	0	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	0	0	2	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	0	1	2	0		第三者の外部評価の実施を検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	0	0	2	0		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	2	0	0	2	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0	0	1	0		
	12	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1	1	0	2	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	0	0	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0	0	0		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	0	0	0		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	2	0	0	2	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	0	0	0		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2	0	0	0	送迎等で毎日は難しい	より円滑な情報共有について検討してまいります。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0	0	0		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0	0	0			

## 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

2

	チェック項目						ご意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし		
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0	0	1	0		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	1	1	0	0		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	0	1	2	0		
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	0	1	3	0		
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	0	2	0	0		
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0	0	0	0		
関係機関や保護者との連携	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	0	2	2	0		必要に応じた連携をとれるよう検討してまいります。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	0	4	0	0		外出機会を増やし、様々な児童とのふれあいの場が提供出来るよう努めてまいります。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	0	3	1	0		
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	0	0		
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	1	0	1	1	1		
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	0	1	0		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	0	0	0		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	0	0	0		
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	2	1	1		
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	0	0		
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	0	0	1	HPなどで活動等の報告を行っている。	SNS等での発信の認知度が高められるよう努めてまいります。
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	0	0	0		
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	0	0		
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	2	2	0			

## 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

3

	チェック項目						ご意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし		
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	0	0	0		
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	0	0		
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	0	0	0		
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	0	1	2	0		契約時を始め、必要に応じてヒアリングをし、対応を行ってまいります。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	1	0	2	0		
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	0	0		
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	0	0	2	0		

○この「児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

1

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	3	0	0	1	0	プレイルームと個別の部屋と分かれている	
	2 職員の配置数は適切である	1	2	0	1	0	利用者数によってはもう一人欲しい時がある。休みが 取りにくい。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	1	0	0	0	・トイレスペースは車椅子が入りにくいかもしれない。 ・例えば、聴覚過敏の方もいるため音の大ききの調整 をするために、それぞれの部屋に出していた音を可視 化するなどしている。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい る	3	0	0	1	0	毎日職員のミーティングで、それぞれの業務を開示し、 みんなで協力し合っている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	3	0	0	1	0	アンケートだけでなく、普段保護者からのご意見があればその都度対応している。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	2	0	0	2	0		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1	0	1	2	0		・第三者の外部評価の実施を検討してま いります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	2	0	0	2	0	週1別の事業所と交流し、職員全体で、日々の支援を 題材としてケース会議を行い、困りごとや支援の方向 性などを共有し、一緒に考えていくことをしている。	
適切な支 援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 している	2	0	0	2	0	日頃から、職員のミーティングで確認し合っている。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するた めに、標準化されたアセスメントツールを 使用している	2	1	0	1	0	子ども一人一人やりたいことなどが違うため、	
	11 活動プログラムの立案をチームで行って いる	4	0	0	0	0		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	4	0	0	0	0	行ったことがなくみんなが楽しめる場所を探したりする こともしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している	3	1	0	0	0	長期休暇の予定を保護者に配布している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイ サービス計画を作成している	4	0	0	0	0		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認している	4	0	0	0	0		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せ をし、その日行われた支援の振り返り を行い、気付いた点等を共有している	2	1	1	0	0	・送迎などで必ず難しい ・その日に共有することもあるが、次の日の朝は全員 集まる為共有をする時間を設けている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとるこ とを徹底し、支援の検証・改善につなげて いる	3	1	0	0	0		
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を 判断している	4	0	0	0	0			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っている	1	1	0	2	0			

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	0	0	3	0	参加経験なし	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	0	0	0	0		
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	0	1	3	0	対象者なし。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	1	1	0	0	経験なし	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	0	1	3	0	経験なし	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	0	1	3	0	経験なし	
関係機関や保護者との連携	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	1	1	2	0	児童館に行くことはあるが、障がいのない子どもと関わることはない。公園ではある。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	0	0	3	0	経験なし	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	0	0	その都度、電話やメールなどで連絡したり送迎時に伝えている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	0	1	2	0	保護者の対応を職員間で共有している。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	0	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	0	0	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	2	2	0		将来的に開催していけるよう努めてまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	0	0	職員間ですぐに共有し、優先高く対応をしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	0	1	0	・インスタグラム ・インスタグラムやHPなどで行っている。 ・会報は出していない。	・随時活動の様子を個人情報保護を踏まえた上で公開できるよう努めてまいります。
	35 個人情報に十分注意している	4	0	0	0	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	0	0		
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	1	3	0	経験なし		

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

3

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	0	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	0	0	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	2	2	0		将来的に開催していけるよう努めてまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	0	0	職員間ですぐに共有し、優先高く対応をしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	0	1	0	・インスタグラム ・インスタグラムやHPなどで行っている。 ・会報は出していない。	・随時活動の様子を個人情報保護を踏まえた上で公開できるよう努めてまいります。
	35 個人情報に十分注意している	4	0	0	0	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	0	0		
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	1	3	0	経験なし		
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	0	1	0		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	0	0		
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	0	1	0		
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	0	0	2	0	身体拘束対象者なし	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	0	2	1	0	アレルギーがある子どもをまとめて可視化し、確認しながらおやつを提供している。	
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	2	0	1	0	共有として職員間では行っている。		

○この「放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。